

事業所名	運動療育型児童デイ ほぼらの樹 住吉
------	--------------------

公表日 令和8年 3月 1日

利用児童数 25名

回収数 16名

	チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	14	2			・運動が十分できる広さがある ・広くてストレス発散できと思う	集団と個別療育のスペースを分けて行うことで、安全かつ集中できる環境にしてい
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	12			4	しっかり見てくれているので職員数は適切だと思う	様々な特技のある職員が配置されていることを活かして、保護者様、児童のニーズに応えられる支援をしていく。また、イベント時は職員数を増やすよう努める
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	13	1		2	運動する空間と座って活動できる空間がある	必要に応じた設備や環境の整備に努めていく
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	13	1		2	衛生的できちんと清掃されていると思う	まずは「清掃」の意識を全職員で持って清潔で快適な環境作りに努めていく
適切な 支援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	15		1		特性やニーズに応じた支援を行っている	特性に応じた環境整備、適切な支援で安心と満足度の向上に努めていく
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	15			1	支援プログラムは見えていない	ホームページにて公表していることをもっと保護者に周知していく
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	15	1			ニーズに沿った目標や支援方法で作成されている	成長に応じ、正確なアセスメントで適切な個別支援計画の作成に努めていく
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	13	1		2	内容はよく分からないが、支援内容は満足している	保護者に対してガイドラインの存在、それに沿って支援内容が設定される旨を周知していく
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	16				目標達成に向けた支援をしてくれている	支援の成果を分析した上で、より達成できる支援内容に変更することも考えながら適切な支援を行っていく
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	15	1			要望する活動をプログラムに反映して行ってくれている	ニーズを踏まえながら、一つ一つの活動にしっかりとしたねらいを持ってプログラムを作っていく
11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	4	1	3	8	ご意見はありませんでした	今後は地域のこどもとの交流機会を設けられるよう努めていく	
保護者 への 説明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	15			1	支援プログラムは分からない	ホームページにて公表していることをもっと保護者に周知していく
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	15			1	ご意見はありませんでした	
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	7	2	4	3	勉強会などは非行ってほしい	より専門的にアドバイスや学びの機会を提供できるよう検討していく
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	15	1			利用中に発熱等があった場合はすぐ連絡してくれる	保護者からの伝達内容の全職員への周知徹底及び、様子観察をしっかり行い、体調の異変にすぐに気付ける体制を作っていく
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	15			1	・懇談があり、そこで様々な困りごとを伝えられている ・送迎時に伝え、どう支援したら良いか助言をもらっている	懇談にて様子やニーズの変化を聞き取り、悩み等の相談に応じているが、懇談時に限らず、相談、助言は都度対応するように努めていく
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	14		1	1	要望や子どもの特性をしっかりと把握して支援してくれている	保護者、こどもの思いを尊重し、共感的姿勢で信頼を失わないよう支援していく
18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	3	2	5	6	・もっと保護者同士で交流できる場を設けてほしい ・そのような場であるイベントがあるが参加したことがない	保護者同士の交流、きょうだい同士の交流の機会を設けられるよう努めていく	

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	12	2		2	・進路相談にも応じてきている ・相談しやすい	全ての保護者が相談しやすい体制作りを行い、悩みを抱えたままにならないよう尽力していく。進路相談については作業所ともしっかり連携を図って行っていく
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	15	1			ご意見はありませんでした	
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	13	1	1	1	・SNSをよく更新している ・毎月予定表をもらい、イベントの案内もしている	インスタやブログ（ホームページ）で情報発信していることをもと周知していく
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	15			1	していると思う	情報漏洩には細心の注意を払い、信頼を損なわないよう努めていく
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	11	2	2	1	マニュアルは見たことがない	保護者にマニュアルの策定がなされていることの周知をもっと行っていくことで安心してもらえるようにしていく
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	11		1	4	避難訓練はしている	年2回の災害訓練と消防署員を招いての消防訓練、その他毎月活動の中で避難訓練に繋がる取り組みを行っており継続していく
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	13			3	施設や送迎時の安全に十分配慮されている	子どもの命を預かっている意識を全職員が持ち、安全性を第一に努めていく
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	13		1	2	怪我等の状況等しっかり説明を受けている	事故や怪我等の発生状況は速やかに詳細を伝達し、また、その後の様子確認も行い、不安や不信任に繋がらないように努めていく
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	16				・安心できる居場所になっている ・帰宅後、笑顔で楽しかったと言っている	個々の子どもの特性に合わせた柔軟な対応で、今後も安心感を持って通ってもらえるよう努めていく
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	16				・前日から行くのを楽しみにしている ・予定表を確認して楽しみにしている ・よく「ほぶら」と言っており、「行く」と返事する	安心できる場所、楽しい場所として毎回通所を楽しみしてもらえよう、活動プログラムの工夫、適切な関り、ニーズへの対応を行っていく
	29	事業所の支援に満足していますか。	14	2			・自信がついて嬉しく思う ・成長が感じられる	ニーズにしっかり応えながら成長を促せるよう支援を行い、満足度向上に努めていく